別紙様式１

**公　欠　届（忌引き）**

　　令和　　年　　月　　日

学部長（研究科長）　殿

所　　属

学籍番号

氏　　名

以下のとおり，出席できなかった授業科目について届け出ます。

記

１．事由：（該当事由に✔を入れてください。）

□　配偶者の死亡

【公欠の期間：連続７日（休日を含む。）の範囲内の期間（※）】

□　１親等（父母・子）の親族（配偶者の親族を含む。）の死亡

【公欠の期間：連続７日（休日を含む。）の範囲内の期間（※）】

□　２親等（祖父母・兄弟姉妹・孫）の親族（配偶者の親族を含む。）の死亡

【公欠の期間：連続３日（休日を含む。）の範囲内の期間（※）】

死亡日：　令和　　年　　月　　日　　　続柄：

公欠期間：令和　　年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日

※葬儀のため遠隔の地に赴く場合は，往復に要する日数を公欠期間に加えることができます。

該当する場合，次の①～③も記入してください。

① 学生現住所：

② 自宅（実家）住所：

③ 葬儀が営まれた住所（場所）：

２．出席できなかった授業科目：

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 月日（曜日）・時限 | 授業科目名 | 担当教員名 | 科目区分（いずれかを〇で囲む） |
|  |  |  | 教養　・　専門 |
|  |  |  | 教養　・　専門 |
|  |  |  | 教養　・　専門 |
|  |  |  | 教養　・　専門 |
|  |  |  | 教養　・　専門 |
|  |  |  | 教養　・　専門 |
|  |  |  | 教養　・　専門 |
|  |  |  | 教養　・　専門 |

留意事項

１　葬儀等の行事を終えた後，本届に会葬礼状等通夜，葬儀の日程が分かる書類を添付し，所属学部等の教務担当又は学務担当窓口へ提出してください。

２　授業担当教員へ公欠扱いとなった授業の措置について確認してください。

３　本届及び添付書類に記載された個人情報については，公欠の手続業務及び学内関係者への報告に利用します。

４　試験等が受験できなかった場合は，併せて「追試験願」も提出してください。